

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)

【公表番号】特表 2006-523452(P2006-523452A)

【公表日】平成 18 年 10 月 19 日 (2006.10.19)

【年通号数】公開・登録公報 2006-041

【出願番号】特願 2006-507525(P2006-507525)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/02 (2006.01)

C 1 2 N 5/06 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 31/10 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

G 0 1 N 33/15 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/02

C 1 2 N 5/00 E

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 2 3

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 31/10

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 35/00

G 0 1 N 33/50 Z

G 0 1 N 33/15 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(1) T L R によって媒介される第 1 の細胞活性の調節を検出するステップと、
 (2) 上記 T L R によって媒介される第 2 の細胞活性の調節を検出するステップと、
 (3) 試験化合物が、第 2 の細胞活性を調節するのとは異なる程度に第 1 の細胞活性を調節する場合、共通の T L R によって媒介される複数の細胞活性の少なくとも 1 つの細胞活性を選択的に調節する化合物として、上記試験化合物を同定するステップ、

を含んでなる、共通の T L R によって媒介される複数の細胞活性の少なくとも 1 つの細胞活性を選択的に調節する化合物を同定する方法。

【請求項 2】

(1) 共通の T L R によって媒介される細胞活性の標的調節プロフィールを選択するステップと、

(2) 共通の TLR によって媒介される細胞活性の調節プロファイルを試験化合物について判定するステップと、

(3) 上記試験化合物の調節プロファイルが上記標的調節プロファイルに合致する場合、該試験化合物を標的化合物として同定するステップ、

を含んでなる、共通の TLR によって媒介される細胞活性の標的調節プロファイルを有する標的化合物を同定する方法。

【請求項 3】

(1) 病状を処置するのに効果的な、共通の TLR によって媒介される細胞活性の標的調節プロファイルを同定するステップ、及び

(2) 上記標的調節プロファイルに合致する、共通の TLR によって媒介される細胞活性の調節プロファイルを有する化合物を選択するステップ、

を含んでなる、共通の TLR によって媒介される細胞活性の選択的調節によって上記病状を処置するための医薬組成物の成分としての化合物を選択する方法。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の方法によって選択された成分を含む、医薬組成物。

【請求項 5】

共通の TLR によって媒介される細胞活性の選択的調節によって処置されることのできる病状を有する患者を処置するための医薬組成物であって、共通の TLR によって媒介される細胞活性を選択的に調節することのできる化合物を含む、前記医薬組成物。